

チェルタルド使節団



▲かぐらも登場

◀使節団のおじちゃん
おばちゃんたちと……
(祭り会場にて)



昼食会でアトラクションの日本舞踊を楽しんだ一行は、午後からの桜まつりに参加。会場前庭に集まった山車やみこし、大勢の人たちは、はじめのうちは少しビククリした様子でしたが、すぐに祭りムードに駆け込んで、整りばんでんを着せてもらった市販らは、豆しほりもキリリとして、いなせな外人さんといったところ。かぐらの珍芸に大きな目を丸くしていましたが、熱烈に歓迎してくれる大勢の町民に、「ありがとう。あなたたちが来られた時にはイタリアのおまつりで歓迎します」とうれしそうに答えています。



残念ながら桜の園花は雨に合いませんでしたが、次々と用意されたまつりメニューに大喜び。「野点」、「弓道」等、日本の伝統芸能、古武道を満喫し、ゴルフ場見学、施設園芸見学(甘楽北部のきゅうりハウス)、夕食会、富岡ロータリークラブとの交歓行事等を消化しました。

十六日は、雨天のため一部見学先を変更しましたが、県内の企業や恩体力研究所、県立博物館など視察し、午後は県庁を訪れ、清水知事との会見も行われました。

◀「野点」を楽しむ市長夫妻

桜まつりで最高潮
山車やかぐらで大歓迎